



# 日本医療マネジメント学会 News Letter

**第72号** 2018年9月1日発行  
発行 特定非営利活動法人  
日本医療マネジメント学会事務局  
〒860-0806 熊本市中央区花畑町1-1  
三井生命熊本ビル3階  
TEL 096-359-9099 FAX 096-359-1606  
E-mail [jhm@space.ocn.ne.jp](mailto:jhm@space.ocn.ne.jp)  
URL <http://jhm.umin.jp/>

## 第21回日本医療マネジメント学会学術総会開催のお知らせ(第2報)

私たちの働き方改革 ～良質で成熟した日本の医療をめざして～



### 第21回 日本医療マネジメント学会学術総会 会長 絹川常郎

(独立行政法人地域医療機能推進機構  
中京病院院長)

この度、第21回日本医療マネジメント学会学術総会を2019年7月19日(金)・20日(土)の2日間にわたり開催させていただくこととなりました。名古屋市での開催は、第10回学術総会以来、11年ぶりとなります。

今日まで、日本医療マネジメント学会は、医療現場の運営の改善に繋がる多くの分野に取り組んできました。クリティカルパスの適用による標準的な医療水準を維持しながらの労働効率の向上、いったん発生すると医療の現場に大きな負担がかかる医療事故を防止するための医療安全活動、医療者が適材適所で共働できる医療施設どうしの連携事業の推進などが最も重要な分野です。

今、日本の労働現場の最大の問題は、人手不足です。病院も例外ではありません。病院の仕事は、24時間営業が当たり前ですので、現場では職種にかかわらず人が足りません。病院経営者は、少し無理をすると労基法違反とマスコミに厳しく非難されます。世の中には病院のように24時間体制を敷く仕事といえば、警察や、消防があります。これらのサービス提供は行政の役割です。市民は、交通違反で罰金を払うことがあっても、空き巣を捕まえてもらったり、ボヤを消してもらったりしても無料です。ところが病院は、民間、公的、公立を問わず、自分が稼いだお金で職員の給料を払うのが大原則です。しかも全国的な人手不足です。こんな難しい条件の医療現場で、利用者の方々へのサービスを低下させずに私たちは労働環境の改革を進めなければなりません。日本医療マネジメント学会は、今日の状況を見越していた様に、このテーマに関して先に述べた病院運営の改善活動の先頭に立って取り組んできました。

ここ数年、日本で最もホットな話題である、働き方改革という視点で見ても、日本医療マネジメント学会の取り組みは、医療現場の色々な場面で、役立つはずです。そこで、第21回日本医療マネジメント学会学術総会のテーマを「私たちの働き方改革 ～良質で成熟した日本の医療をめざして～」としました。

学術総会の開催される7月の名古屋は、暑い時期ではありますが、梅雨は明けています。名古屋場所が開催中で、力士が町中を歩いています。学術総会閉会の翌日は千秋楽です。少しずつ種類が増えている名古屋メシに旬の季節はありませんので、是非ご賞味ください。多くの皆様のお越しを心よりお待ち申し上げます。

**会 期：**2019年7月19日(金)・20日(土)

**会 場：**名古屋国際会議場

**プログラム(予定)：**基調講演、会長講演、招待講演、特別講演、教育講演(一部は日本専門医機構共通講習として申請準備中)、教育セミナー、シンポジウム、一般演題(口演・ポスター)、クリティカルパス展示、ランチョンセミナー、市民公開講座等

### 演 題 申 込：

- 1)受付期間：2018年12月4日(火)～2019年1月29日(火)※予定
- 2)申込方法：受付は全てインターネットで行います。申込みの詳細は12月初旬に第21回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ(次頁掲載)にて掲載いたします。また、2018年12月に発行されます学会雑誌19巻3号にてご覧くださいますようお願い申し上げます。
- 3)募集内容：①一般演題(口演・ポスター)

②クリティカルパス展示

(注)演題登録システムは学会会員のみが登録できることとなっております。

演題登録をされる方で、日本医療マネジメント学会に未入会の方は事前に入会手続きを済ませてください。筆頭演者、共同演者共に学会会員である必要があります。